

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	商学部
大項目	9 教育研究等環境
中項目	
小項目	9.0.4 教育研究を支援する環境や条件は適切に整備されているか。
要素	教育課程の特徴、学生数、教育方法等に応じた施設・設備の整備 ティーチング・アシスタント（TA）・リサーチ・アシスタント（RA）・技術スタッフなど教育研究支援体制の整備 教員の研究費・研究室および研究専念時間の確保
小項目	9.0.5 研究倫理を遵守するために必要な措置をとっているか。
要素	研究倫理に関する学内規程の整備状況 研究倫理に関する学内審査機関の設置・運営の適切性

○2009年度からの目標

1. 既存教室の視聴覚機器、情報処理機器を充実させる。
2. TA（ティーチング・アシスタント）によるチューター制度を確立する。
3. 学部各種教員の業務負担軽減により、教員の研究時間を確保する。

○指標

1. 貸出用CD・DVDプレイヤー、カセットデッキなどの所有台数、およびプロジェクター、PCの設置台数。
2. 規程の明文化。
3. 学部各種委員会数、委員数、1人あたりの委員割合。